

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2002-532498(P2002-532498A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-588174(P2000-588174)

【国際特許分類】

C 0 7 D 413/04 (2006.01)

A 6 1 K 31/5395 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 413/04

A 6 1 K 31/5395

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/04

C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月4日(2006.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

(-) - 5, 6 - ジヒドロ - 5 - [(1 - ピペリジニル) - メチル - 3 - (3 - ピリジル) - 4 H - 1, 2, 4 - オキサジアジン (10^{-6} M) によるラット心臓の灌流は、そのラセミ化合物、(+) 鏡像異性体およびラセミ化合物、または S H 対照と対照的に、10分間の全体的虚血の後、内皮性機能を保存した。

自発性高血圧ラットにおける心筋梗塞

梗塞の誘発

グリズウォルド (Griswold) ら (J. Pharmacol. Methods 1988、20:225~235) に従って、主な左冠状動脈の一時閉塞により、心筋の虚血を誘発した。ナトリウム・ペントバルビタール (60 mg / kg、腹腔内) で、S H ラットに麻酔をかけた。気管切開術の後、小さい齧歯動物のための呼吸マスク (モデル: ハーヴァード 552) によって、正常な pO_2 、 pCO_2 、および pH パラメータを維持するために、1, 5 ~ 2 ml / 100 g の一回拍出量で、55 ストローク / 分の割合で、それらの動物を室内の空気で換気した。右けい動脈にカテーテルを挿入し、前置増幅器 (Hg - O₂D イクスペリメトリア; 登録商標) によって左心 (systemic) 動脈血圧 (BP) の測定のために圧力トランスデューサ (P236B ステサム (Statham)) に接続した。心拍数 (HR) は、心拍タコメーター (HR - 01、イクスペリメトリア; 登録商標) で測定した。皮下のスチール針電極によって、心電図 (ECG 基準リード I I I) をデバイス記録計 (ER - 14、マイクロメド (Micromed; 登録商標)) 上に記録された。胸部を左の開胸術によって開け、穏やかな圧力によって心臓を右面胸郭上に体外に出した。主な左冠状動脈の下に、4 / 0 絹結紮糸を迅速に配置した。心臓を胸部内で取り替え、その動物を回復のために放置した。直腸温度をモニターし、37 で一定に維持した。15分間の安定化期間 (その間における 9.3 kPa (70 mmHg) 未満の持続した血圧および / 又は不整脈の発生の観察は、除外に至る) で、この実験を開始した。1時間の冠状動脈閉塞により心筋虚血症を

誘発させ、再灌流を 1 時間与えた。閉塞の 6 時間前に、薬物を経口投与した。